



# つくばみらい市

## 議会だより

### 第13号

平成21年8月20日  
発行



板橋コミュニティセンターで開催した「議員研修会」

平成21年第2回定例会及び臨時会を開催しました。

#### 主な内容

##### 平成21年第2回臨時会

◎平成21年第2回臨時会は5月26日に開催しました。

##### 平成21年第2回定例会(6月)

◎平成21年第2回定例会は、6月11日から18日までの8日間の会期で開催しました。

◎第2回定例会では、人事案件5件、補正予算3件及び条例の一部改正など計17件(請願含)の議案が提出されました。各議案について、常任委員会に付託され、慎重な審議を行いました。

##### 平成21年第3回臨時会

◎平成21年第3回臨時会は7月17日に開催しました。

一般質問	も	議案の概要	く	議案の概要	じ
		P 2			
		P 5			

発行：つくばみらい市議会／編集：議会広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤 237 番地 TEL 0297-58-2111 (代表) FAX 0297-20-5760

URL <http://www.city.tsukubamirai.lg.jp> Eメール [gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp](mailto:gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp)



**会期・日程**

● 5 月 ● 臨時会

26 日 (火) **本会議**  
議案の上程及び説明  
質疑、討論、採決

● 6 月 ● 定例会

11 日 (木) **本会議**  
開会

会期の決定  
議案の上程及び説明  
人事案件の採決  
一般質問

12 日 (金) **本会議**  
一般質問

議案に対する質疑  
議案の委員会付託

15 日 (月) **常任委員会**  
教育民生常任委員会

16 日 (火) **常任委員会**  
経済常任委員会

18 日 (木) **常任委員会**  
経済常任委員会  
**本会議**

委員長報告、質疑、討論  
採決  
閉会中の継続調査(議運・  
広報・審査(経済))  
閉会

● 7 月 ● 臨時会

17 日 (金) **本会議**  
議案の上程及び説明  
質疑、討論、採決

**平成 21 年 第 2 回臨時会 議決一覧表**

議案番号	議 案 名	議案の概要	結 果
報告第 2 号	専決処分の報告について(第 2 号)	庁用車車両事故による損害賠償の額を定めたことについて、報告するものです。	報 告
承認第 1 号	専決処分の承認を求めることについて(第 1 号)	平成 20 年度つくばみらい市一般会計補正予算(第 7 号)について、専決処分をしたので承認を求めるものです。	原案承認
承認第 2 号	専決処分の承認を求めることについて(第 2 号)	つくばみらい市税条例の一部を改正する条例について、専決処分をしたので承認を求めるものです。	
承認第 3 号	専決処分の承認を求めることについて(第 3 号)	つくばみらい市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について、専決処分をしたので承認を求めるものです。	
議案第 37 号	つくばみらい市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	5 月 1 日に出された人事院勧告に基づき、6 月に支給する期末手当及び勤勉手当の額を暫定的に減額するため、条例の一部を改正するものです。	原案可決

**平成 21 年 6 月 第 2 回定例会 議決一覧表**

議案番号	議 案 名	議案の概要	結 果
報告第 3 号	平成 20 年度つくばみらい市一般会計繰越明許費繰越計算書について	繰り越した事業費について、繰越明許費繰越計算書を報告するものです。	報 告
報告第 4 号	平成 20 年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について		
報告第 5 号	平成 20 年度つくばみらい市一般会計継続費繰越計算書について		



議案番号	議 案 名	議案の概要	結 果
報告第 6 号	平成 20 年度つくばみらい市水道事業会計継続費繰越計算書について	小貝川水管橋改修事業の逓次繰越額等を報告するものです。	報 告
諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	H 21 年 9 月 30 日の任期満了に伴い、人権擁護委員法の規定により意見を求めるものです。	適 任
同意第 1 号			同 意
同意第 2 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	地方税法の規定により同意を求めるものです。	
同意第 3 号			
同意第 4 号	教育委員会委員の任命について	H 21 年 6 月 27 日の任期満了に伴い、地方教育行政の組織及び運営に関する法律施行令の規定により同意を求めるものです。	
議案第 38 号	つくばみらい市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	茨城県の妊産婦医療福祉制度（妊産婦マル福）の見直しにより、助成対象外となった疾病について、市の単独事業として今までどおり支給を行うため、条例の一部を改正するものです。	原案可決
議案第 39 号	平成 21 年度つくばみらい市一般会計補正予算（第 1 号）	歳入歳出それぞれ 6 千 128 万 7 千円を追加し、予算の総額を 139 億 2 千 358 万 7 千円とするものです。	
議案第 40 号	平成 21 年度つくばみらい市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	歳入歳出それぞれ 97 万円を追加し、予算の総額を 43 億 1 千 902 万 8 千円とするものです。	
議案第 41 号	平成 21 年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）	歳入歳出それぞれ 50 万円を追加し、予算の総額を 3 億 643 万 9 千円とするものです。	
発議第 4 号	北朝鮮の核実験に抗議する意見書	北朝鮮が強行した 2 回目の核実験は、国際的な核不拡散体制に対する重大な挑戦であり、唯一の被爆国である我が国として、決して容認できるものではない。よって、政府において国際社会と協調し、北朝鮮に対して、核兵器開発の中止と核の放棄を求める断固たる行動をとるよう要望する意見書を提出するものです。	



番 号	請願・陳情名	結 果
請願第 2 号	介護保険に関する請願書	不採択
請願第 3 号	「気候保護法（仮称）」の制定を求める請願書	継続審査
請願第 4 号	農地法の「改正」に反対する請願	不採択
陳情第 2 号	「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書に関する陳情書	全議員及び執行部に配付しました
陳情第 3 号	介護型療養病床廃止中止を求める意見書採択を求める陳情	

## 平成 21 年 第 3 回臨時会 議決一覧表

議案番号	議 案 名	議案の概要	結 果
報告第 7 号	専決処分の報告について（第 3 号）	印鑑破損事故による損害賠償の額を定めたことについて、報告するものです。	報 告
承認第 4 号	専決処分の承認を求めることについて（第 4 号）	平成 21 年度つくばみらい市一般会計補正予算（第 2 号）について、専決処分をしたので承認を求めるものです。	原案承認
議案第 42 号	平成 21 年度つくばみらい市一般会計補正予算（第 3 号）	歳入歳出それぞれ 2 億 8 千 743 万 4 千円を追加し、予算の総額を 143 億 1 千 544 万円とするものです。	原案可決

# 人事紹介

### 諮問第 1 号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員 1 名が任期満了となるため、人権擁護委員法の規定により議会の意見を求められ、次の方の推薦に同意しました。

下小目 渡邊 茂男（再任）  
わたなべ しげお

### 同意第 1 号から 3 号

固定資産評価審査委員会委員の選任について  
つくばみらい市固定資産評価審査委員会委員 3 名が任期満了となるため、地方税法の規定により、次の方の選任に同意しました。

守谷市 村上 功夫（新任）  
むらかみ のりお

福岡 寺脇 利美（新任）  
てらわき としみ

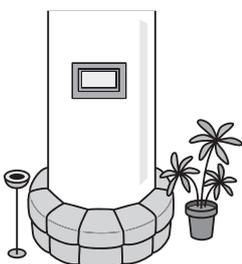
鬼長 神戸 一夫（新任）  
こうべ かずお

### 同意第 4 号

教育委員会委員の任命について

つくばみらい市教育委員会委員 1 名が任期満了となるため、次の方の任命に同意しました。

城中 久下 伸子（新任）  
くげ のぶこ





聴き

知しりたい

知しりたい

市政

一般質問

(要旨)

ききたい

定例市議会における  
一般質問の要旨を掲載します。

一般質問の質問要旨については、  
議員本人の要約によるものです。

## ワープステーション 江戸について

海老原 弘 議員

●海老原議員 私は、当初からワープステーションについては反対であったが、完成後は、心の中をやった以上は成功してもらいたい、と思っていた。また、県とタイアップした二期事業の企業や研究機関を含めたメデアパークシティ構想

にも大いなる希望を持っていた。しかし、旧伊奈町の15億円を超える支出にも係わらず、今の状態は、誰が見ても失敗に終わったと言わざるを得ず、残念である。つくばみらい市としての主体性を、今、どのように回復させるのか。そして、今後の見通しをどのように考えておられるのか。このワープステーションの失敗で、メデアパーク事業の導入が出来なかった責任を、どのように市長



ワープステーション江戸

は考えておられるのか、答弁をお願いしたい。  
●市長 いろいろとご心配をおかけしているが、昨年、つくばみらい企業誘致等促進協議会を設立し、県と市で企業誘致の

活動を行っており、2、3の問い合わせをいただいている。今後県と連絡を取り合い、企業誘致を図っていく方針で参りたい。また、それが、私の責任であると思っ

(掲載以外の質問事項)

☆ 市職員の指導監督について

## 合併特例債事業の進行 と財政的負担について

中山 栄一 議員

●中山議員 合併特例債事業は、H27年度までと終期が決められており、現在3事業が終了し、4事業に着手、そして未着

工事業は6事業である。総事業費は、当初計画より24億円増えて117億円が見込まれている。合併特例債は公債費(元利償還額)の7割が地方交付税によって措置されるが、残り3割は市の負担である。今後予定通り未着工事業を進めると、H22年度より特例債の発行額が大幅に増加し、公債費も同じように増加をする。また、常総地方広域市町村圏事務組合のごみ処理施設建設なども控え、財政負担も心配される。財政健全化法の制定により実質公債費比率、将来負担比率も今後厳しく問われ、一般事業への影響も懸念される。合併特例債事業の未着工事業の計画変更を検討する必要があると考えるが如何か。  
●市長 現在の計画通り、合併特例債事業や丘陵部の都市計画道路事業、丘陵部の公共公益施設用地の取得、さらには学校耐震補強事業などを進めると、土地区画整理



事業の119条分担金や合併特例債を合わせ、H27年度末には約175億円の起債の借入れが見込まれることから、事業については、洗い直しをして、将来に過大な負担を残さぬよう進めて参りたい。

●**総務部長** 合併特例債事業については、この10年間で達成したいというのが基本的な考えである。しかし、H23年度から25年度の3年間で、投資的経費が単年度平均約40億円程度に膨らみ、歳入と歳出のバランスが崩れ、歳出超過が懸念されることから、新たな国庫補助の取入れなどを模索しながら検討して参りたい。

(掲載以外の質問事項)

☆ 学校給食の自校方式  
120252

## 市分譲住宅について

岡田 伊生 議員

●**岡田議員** 来年、伊奈地区の市分譲住宅は40年目で借地更新を迎えるが、入居者の高齢化も進み、14地区の契約戸数の約11%にあたる60戸が空き家の状態にある。防災、防犯や地区小学校児童減少対策上、「空き家期間の制限」や「家屋持ち主が安心して転貸できる環境づくり」の規約変更が必要ではないか。また、東栗山住宅内にあつて、他地主との将来不公平が生じかねない埋蔵文化財指定の土地を発掘調査等の研究をし、指定解除の努力をすべきではないの

か。貯水槽や蒸発散槽等の施設が埋設されている土地についても、市の考えを伺いたい。

●**都市建設部長** 空き家については、個人の財産の運用を規制することは、難しいのではないかと考えている。また、埋蔵文化財の調査については、土地所有者の今後の土地利用等の意向を伺い、どのようにしたら良いのかを検討したい。さらに、空き地に埋設される浄化槽、蒸発散槽及び貯水槽については、市分譲住宅に付随した施設であることから、今後市が借りなければならぬと認識している。

●**市長** 空き家の問題については、来年3月の契約更新で契約内容を見直すことが必要である。市が仲介役の立場に立つて、地権者、入居者と話し合いを進めて参りたい。なお、空き地については、貯水槽等も借りており、今までどおり、市が利用していかなければならぬと考えている。

## 県道つくば野田線の整備予定について

堤 實 議員

●**堤議員** 玉台橋から茨城ゴルフ場先の高岡交

差点までの全長9.5kmの県道3号線の整備予定の中で、小絹東交差点付近は特に交通量が多く、人身事故が多発する場所、渋滞緩和策が急務である。また、常陽カントリーと茨城ゴル

フ付近の拡幅工事の具体的な時期を伺いたい。さらに、県道あるいは国道294号線も含めて歩道と車道間の植樹が伸び過ぎて、見通しが悪く危険であるため、県に剪定をお願いしたい。加えて、何より危険なことは、この県道は通学道路でもある。歩道の確保について伺いたい。最後に、玉台橋から小絹東交差点までの4車線工事計画について伺いたい。全国的には人口の減少傾向にある



県道つくば野田線 < 常陽カントリークラブ付近 >



中、当市は毎年増加している。県としても最も重要な道路で、投資効果のある、整備しなければならぬ場所である。住民の意向に応え、早期完成を強く願う。

●都市建設部長

渋滞緩和対策について、県に確認したところ、国道294号線から玉台橋方面への左折にあたり、大型車両を考慮した緩和の車線を検討しており、玉台橋からは、交差点の右折レーンを長くしたいとの回答であった。また、ゴルフ場周辺の拡幅について、県は、H27年度までに道路工事を完了させ、併せて、歩道を設置して歩行者の安全を確保する予定とのことであった。また、歩道間の植栽については、適切な維持管理を県にお願いしたい。さらに、谷和原庁舎付近からみらい平までの整備については、現在、県が引き続き用地の取得を進めており、H21年度事業として、坂下橋から西側300mの区間、道

路北側の歩道を計画していると確認している。なお、玉台橋から小絹東交差点までの4車線化の要望については、県の交差点改良の完成を待ち、その状況を見て総合的に判断したいと思う。

●副市長

県道つくば野田線については、毎年県に要望しており、少しずつではあるが整備が進んでいる。特にゴルフ場の間の道路の拡幅については、以前より市議会からの要望もいただいております。昨年度、市長が直接県知事に要望したところである。当該県道の重要性については、県の方も充分認識しているところではあるが、引き続き要望をして、出来るだけ早い整備の完成を図って参りたい。

●秋田議員 県事業により、H24年整備完了を目標に、人口1万6千人定着を想定した開発が進んでいる。その開発区域内に学校建設用地3ヶ所、地区公園1ヶ所が位置づけられているが、今後の学校建設用地計画と地区公園整備計画について伺いたい。なお、学校建設が大幅に遅れ多年を要するようであれば、建設まで県から借用しグリーンフィールドにして、広く市民に開放し、多目的広場・コミュニティ広場として有効活用を考えてみてはどうか。また、地区

### 伊奈谷和原丘陵部一体型特定土地 区画整理事業における学校用地並びに地区公園整備について

秋田 政夫 議員

公園については、残り少ない自然を保護して自然体験学習が出来る公園であって欲しいし、利用者側の市民の意見やニーズを反映させた公園整備をぜひ望みたい。なお、運営形態については、財政負担の少ない市民や各種団体、NPOが自主的に管理できる体制を希望するが、他の公園も含め将来の管理費の想定額について伺いたい。

●都市建設部長

地区公園については、H22年度から造成工事に入る予定で、散歩や軽い運動、レクリエーション等ができる広場、休憩地等を整備し憩いの場、そしてふれあいの場の提供を考えていきたい。また、丘陵部の地区公園の維持管理費については、1千万円程度を予想している。なお、学校敷地の利用については、今年の秋に利用可能となる2ha規模の近隣公園や、現在ある公園の利用状況などを勘案しながら、検討して参りたい。

●教育長

学校用地の造

成工事については、県の区画整理事業の一つとしてH23年度から24年度にかけて行われる予定だと確認しているが、市が取得するまでの期間は県の管理下である。なお、学校建設については、本年度中に設置する義務教育施設の適正配置審議会において、みらい平地区への学校建設も審議をしていただくものである。

(掲載以外の質問事項)

☆ 合併特例債事業計画  
に対する財政措置の  
あり方について



近隣公園 < 紫峰ヶ丘4丁目 655 街区 >



## 小中学校の学校耐震化について

坂 洋 議員

●**坂議員** 小中学校の学校耐震化と安全性の確保は、最重要課題である。谷和原中学校では、教室棟、管理棟の各3階建ては建築物の耐震性能を表す数値の1S値が0.16であり、これは大規模な地震に対して、崩壊または倒壊する可能性が高い数値である。国による財政支援が大幅に行われるこのチャンスを生かし、耐震化の促進につなげていただきたいの思いから、次の点について伺いたい。①建築物改築の採択基準、優先順位は。②市における小

中学校の耐震化率は何か。③耐震化を要する校舎はいくつあるのか。④その改修内容は、どのようなものか。⑤耐震化率100%達成への計画はあるのか。

●**教育長** 耐震化を進める基準については、数値の低い学校から進めるべきではあると考えている。ただし、学校の適正規模・適正配置審議会の審議結果で、建て替え等もあるため、数値以外にも検討しながら進めることになる。次に、市内の学校には校舎が40棟、体育館が16棟あり、耐震化を満たしているのは41棟で、耐震化率は73.2%である。最後に達成計画であるが、前述のとおり審議会の結果により進めることになるため、現段階では明言できないが、耐震化の補助事業について県とも交渉しているところなので、これから具体策が出てくると思われる。

(掲載以外の質問事項)

☆ 可燃ごみの減量化について

## 放課後児童クラブの保護者負担金について

染谷 礼子 議員

●**染谷議員** 厳しい経済状況の中、共働き家庭の増加により、放課後児童クラブの利用者は毎年増加をし、本市では10の小中学校中、今年度より1校が増設され6校で実施をしている。そんな中、児童クラブの保護者負担金は現在、通年申し込みも期間限定も一律月額4千円であるが、春休み、夏休み、冬休みのみの期間限定については、1ヶ月間に3日から4日間とあった少ない開級日

あっても同額となつている。負担額については、全体的に軽減することが理想で、特に期間限定の場合や一家で2人以上が登録している世帯については、料金設定の見直しをして保護者の経済的負担を軽減することが必要ではないだろうか。

●**保健福祉部長** 夏休み、冬休み等の短い期間の負担金額は、検討したいと考えている。なお、2人世帯については、1人あたり年間12万円の経費を要し、基

本的には応分の負担が原則ではないかと考えているが、これについても、今後どのようにしたら良いかを検討して参りたい。

●**市長** 放課後児童クラブの保護者負担金については、延長の割り増しも、制



今年3月に開級した「小張小児童クラブ」

限もせず、一律で負担をお願いしているところであるが、実情に合った負担、また保護者の大きな経済負担にならないよう検討して参りたい。

(掲載以外の質問事項)

☆ 街路灯及び防犯灯の電気料金前払について  
☆ 男女共同参画の取り組みについて



# 伊奈谷和原丘陵部開発事業の見通しと、市の対応について

川上 文子 議員

●川上議員 TX沿線開発は、計画人口10万人に対して昨年10月時点で1万人、7地区の平均整備率はわずか2割である。県の負担は区画整理事業の1千億円に加え、地価下落による先買地地の将来損失860億円が加わる。しかし、地価下落が続けばさらに負担は拡大し、県から新たな地元負担を求められることにもなりかねない。市の負担は、出資金から試算すると240億円である。このことから現実を踏まえ、将来を見越した計画の見直しを県に求めて

いくべきである。また、H17年に県が作った人口計画では、H28年度時点での県の先買地・保留地には92%人口が張りつくが、民有地は17%しか張りつかないとしている。これでは、市の計画は作れない。第4回の事業変更に伴う正確な人口計画見込みを県に出させ、その計画に対する責任を県にとらせていくことが必要だと思いが如何か。

●市長 丘陵部の整備は、事業費ベースで約73%の進捗率であり、守谷市を除く6地区の中において一番進んでいると思われる。なお、第4回の変更により事業費の削減等を行ったところではあるが、今後も充分注意しながら早期完成を目指し進めて参りたい。また、人口計画については、しっかりと県に見直しの申入れをし、それにより市の対応を決めていくという姿勢で参りたい。

●都市建設部長 丘陵部の使用収益を開始している宅地の面積は96ha、

宅地全体の45%が使用可能な状況である。なお、面整備については、現在進められている事業をH24年度末までに県に完了していただき、計画を促進して参りたい。  
(掲載以外の質問事項)

- ☆ 「暮らし、雇用、経営を守るための緊急要望書」に対する3月議会以降の取り組み状況は
- ☆ 就学援助制度は世帯の生活実態にあわせて対応を



# 介護保険について

古川 よし枝 議員

●古川議員 4月から要介護認定制度の見直しが行われ、第1次審査の調査項目が85から75項目に減り、また、調査員の「できる」「できない」「介護に含むか否か」等の判断基準も変更したことで、利用者の生活実態は変わらないのに介護度が軽度になり、従来のサービスが受けられないという事態が起きている。当市の4、5月の認定審査結果は74人の更新者のうち28人が軽度、15人が重度に認定されたが、市は今回の見直しをどう見ているのか。また、厚労省は介護

関係者からの指摘を受け、急ぎよ経過措置を設け、更新の認定において介護度に変化があった場合は、希望に応じて前の介護度を認定できることとしたが、きちんと新制度を検証する上で、新認定結果に至る経過も利用者には知らせるべきではないのか。

●保健福祉部長 新しい要介護認定システムは、今までの調査する人の主観が入り、人によって判定にばらつきが出るものを国が見直し、客観的に判定できるシステムである。なお、新認定結果に至る経過を利用者にお知らせすることについては、2次判定の段階で申請者の希望を加味して調整しており、結果的には今までのサービスを受けることができるため、現在は行っていないものである。

- ☆ 掲載以外の質問事項
- ☆ みらい平駅前トイレの整備を求める
- ☆ ヒブワクチン接種費用への助成について



## 行政改革について

山崎 貞美 議員

●**山崎議員** 行政改革は市長の考え方が大きく反映されるが、各部署においても一般職員のアイデアあるいは考え、やる気を引き出すべきだが、各部長の抱負並びに計画を伺いたい。行政改革には、まず人件費の削減を図るべきで、職員の新規採用はなるべく控え、特にリタイヤした人達の中から各分野のエキスパートを選び、パート等で雇用すべきだと思う。改革は古今東西を問わず多数の人達に痛みを与え、また、思い切った決断力と住民の協力無しでは効果が出

ない。幕藩体制のほころびが大きくなり、鎖国制が立ち行かなくなった多難な時代、明治維新という大きな改革があった本県においても、徳川斉昭公、藤田東湖達の活躍が見直されている。先人に学び、職員は公僕であることを忘れないで頑張っ

てほしい。●**総務部長** 市としては、行財政改革の指針となる市行財政改革大綱及び集中改革プランを策定し、全庁的に行財政改革に取り組んでいる。なお、総務部としては、行政評価の観点から事務事業等の検証、評価等を行い、整理、コスト削減を図って参りたい。また、財源確保の観点から、市税収納率の維持向上に努め、併せて、人件費の削減について、定員管理の適正化計画を策定し、計画的な職員定数管理を行っていききたい。人材育成については、研修基本計画や人材育成の基本方針に基づき、職員の定員管理及び人材育成に積極的に取

り組んで参りたい。

●**市民経済部長** 市民経済部の取り組みとしては、市民満足度調査の検討として市民窓口課においてアンケートを実施し、95%程度の満足度できる評価をいただいた。また、生活環境課においては、常総広域におけるモデル事業として、可燃ごみ減量化対策を推進し、順調に運営をしているところであり、さらに低炭素社会実現のため、市庁舎にソーヤのグリーンカーテンを施すほか、ごみ減量化対策の一環として、レジ袋の無料配布の中止を市内商店のご協力をいただき実施したいと考えている。なお、ごみや地球温暖化問題に当たり、市民協働は欠くべからざるものであろうと考えている。

●**保健福祉部長** 保健福祉部においては、市民に密着した業務が多いことから、事務事業の精査を実施したい。また、人事考課による職員の資質の向上は、行革を進める上

で必要不可欠なことだと考えている。さらに、広報紙以外の方法も用いて情報公開を行い、行革を進めて参りたい。なお、保健福祉の各部署は市民とじかに接する窓口であることから、職員が来庁者側に立って対応することを実践したい。

●**都市建設部長** 建設部門においては、新たに建設する施設について、工法や使用する材料、価格などを比較検討し、事業費の削減に努めなければならぬ。また、現在管理している道路、公園、上下水道施設等について、適切に管理し長く使用して、ライフサイクルコストの削減を図らなければならぬと考えている。そして、公共施設の管理運営について、あらゆる施設の利用者の増加を研究するとともに、公園などの維持管理に市民の協力をお願いし、効果的な行政運営を進めて参りたい。

●**教育次長** 教育委員会の各部署が管理するた

くさんの施設の利用促進、及び維持管理が課題であるが、その中では業務の改革、最少の経費で最大の効果を上げることが肝に銘じなければならぬ。なお、学校教育の耐震補強の問題は、最大の努力を払わなければならないと臨んでいる。また、生涯学習では、事業開催において何日も事務の投入が必要であることから、人材育成に取り組んで参りたい。

●**市長** 税収の落ち込みが予想され、さらなる行財政改革の推進に取り組んでいかなければならないと思っている。なお、現在の市行財政改革大綱及び市集中改革プランが今年度終わることから、H22年度を基点とした新たな大綱及びプランを本年度中に策定し、引き続き強力に当市の行財政改革を推進し、簡素で効果的、効果的な行政運営を図り、住民サービスの向上に努めて参りたい。



# 討論

請願第2号  
介護保険に関する請願

\*川上議員から賛成討論  
がありました。

請願第4号  
農地法の「改正」に反  
対する請願

\*古川議員から賛成討論  
がありました。



## 会議録の公開 について

本会議の会議録は、インターネットのホームページや市立図書館及び議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から3ヵ月後となります。

平成21年度

## 議員研修会を開催しました

つくばみらい市議会主催

平成21年7月15日（水）

於：板橋コミュニティセンター（多目的室）

「地方議会改革の現状と議会運営について」と題し、全国都道府県議会議長会 元議事調査部長の野村稔氏を講師に、地方議会の役割や本会議の運営などの内容で研修会を開催しました。

講師の「市民の目線で、言葉で質問し、市の政策に生かすべき」との言葉は印象的で有意義な講演でした。

## ◆インターネット 録画中継を開始 しました

つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、平成21年3月定例会分からインターネットのホームページにより、試験的に一般質問の録画中継を開始しました。この試みは、市の重要な課題は何かを多くの市民に知っていただき、情報の公開と共有を図ることを目的としています。なお、映像は質問ごとに編集しており、期間は1年となります。ご覧いただければ幸いです。



## 永年勤続議員表彰

この度、次の議員が、全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会から、地方自治の発展と市政の向上振興に貢献した功績に対して贈られる永年勤続表彰を受けました。

### ○全国市議会議長会

〈議員表彰〉

神立 精之  
中山 平  
川上 文子  
豊島 葵  
今川 英明  
廣瀬 満  
山崎 貞美  
海老原 弘

### ○茨城県市議会議長会

〈正副議長表彰〉

神立 精之  
〈議員表彰〉

神立 精之  
中山 平  
川上 文子  
豊島 葵  
今川 英明  
廣瀬 満  
山崎 貞美  
海老原 弘  
古川 よし枝



# 小中学生のみなさんが議会を見学!!

市立谷和原中学校（大河原校長）の3年生、三島小学校（須藤校長）6年生、小張小学校（直井校長）5・6年生、東小学校（吉江校長）6年生のみなさんが、議会の一般質問を傍聴しました。

感想文をお寄せ頂きましたので、その一部をご紹介します。

なお、市議会では、21世紀を担う子供達に小中学生の時代から議会に興味を持っていただき、市民にとってより一層身近で親しみやすい議会を目指す取り組みをH20年度より開始し、市内小中学校単位での本会議傍聴を促進しています。

## 谷和原中 3年1組 かわさき ひろのぶ 川崎 宏修さん 市議会を見学して

市議会を見学して、僕はとても感心しました。質問をする議員さんも、それに応答する教育長さんなども、決められた題について、全員が真剣に取り組んでいて、発表する人、答える人の堂々とした態度、話し方で、物事に意見する姿は、参考にしてみたいと思いました。内容も分かりやすく、学校給食の自校化、それにともない起こるメリット、デメリットについて、費用や施設、器具等、本当に実現した場合を想定した、小さな所までしっかりと話し合いをしていて、傍聴席で聞いていても、こういう風にしてはどうなのだろうか、と深く考えさせられました。今回、市議会を見学して、色々な事を学ぶことができ、とても有意義でした。



谷和原中学校3年生1組のみなさん

## 谷和原中 3年2組 はまの みさき 浜野 美咲さん 市議会を見学して

私は市議会を見学して、議員さんたちはつくばみらい市のことをよく考えているんだなあと思いました。道路の事では、すごく質問したりして、その答えもちゃんとしていて、よく準備しているんだなあと思いました。公園の事についても話していて、私は子どもが多くいる地域に公園を作ればいいんじゃないかなと思いました。もし、私が議員だったとしたら、「どうして明るいところなのに電灯があって、暗い田んぼの方には電灯がないのかな」と質問したいです。この事について、誰か議員さんが話してくれればと思います。今日は、話の内容がよくわからなかったのですが、もう少し大きくなったら、また行ってみたいです。



谷和原中学校3年生2組のみなさん



三島小学校6年生1組のみなさん

三島小 6年1組 <sup>くまがわ</sup>熊川 <sup>たかや</sup>貴哉さん

## 市議会ってすごい

ぼくは、市議会でたくさんの人たちが話し合っていて、すごいと思いました。あと、つくばみらい市のためにここまでがんばっていて、なぜ?と思いました。なぜなら、別につくばみらい市のために話し合ったりするのは、いやだとかめんどくさいとか思うはずなのに、話し合ったりしている所を見て、ありがたいという気持ちもあれば、すごいとも思いました。市議会を見て思ったことは、内容がむずかしいということです。ぼくは、きいていて正直、なにを言っているのかよく分かりませんでした。でも今度は、内容を分かりたいです。市議会を見て、ここまでつくばみらい市のことを思っているのが、とてもすごくてありがたいということでした。

小張小 5年1組 <sup>きむら</sup>木村 <sup>なるみ</sup>成美さん

## 市議会を見学して

わたしは、初めて市議会に行きました。議長さんや議員さんたちが市のために話し合っていて、こうやって市が住みやすいようになっているんだあすごいなあと思いました。会議をやっている時に、議長さんが中心になって会議を進めていることがわかりました。質問をしたり、答えたりして、会議をしている人たちは、すぐ答えたりできてすごいなあと思いました。会議をやる時に、質問の答えを紙に書いているところを見て、市議会はたいへんな会議なんだなあと思いました。議員さんや議長さんは、こんなにたいへんな会議をやっていて、たいへんそうだなあと思いました。これからも、安心した市にできるようにがんばってください。



小張小学校5年生1組のみなさん

小張小 6年1組 <sup>はりがえ</sup>張替 <sup>まり</sup>麻里さん

## 市議会を見学して

私が、市議会を見学して思ったことは、まず議会場です。議会場は、自分で想像していたより小さかったのに、議員さんをはじめ、話し合いを行っている人数は、42人もいたのでおどろきました。市議会の方々も、すごく態度が良く、話がとても聞きやすかったです。話し合いは、意見をおたがいに言い合って、話し合いの結果がどうまとまってくるのか、すごく勉強になりました。私は、市議会に行っているいろいろなことが分かって、市議会の人はずっと工夫をして話してるんだなあと思いました。



小張小学校6年1組のみなさん

東小 6年1組 <sup>なかやま</sup>中山 <sup>あやの</sup>綾乃さん

## 市議会を見学して

わたしが市議会の傍聴をした感想は、3つあります。1つ目は、女性議員がいたことです。わたしは、みんな男性議員なのかと思っていました。質問したいことは、バンバン言って素晴らしかったです。2つ目は、市の職員の役割です。わたしは最初、市長、副市長、教育長ぐらいしか知りませんでした。でも実際はもっとたくさんの役割があることを知りました。3つ目は、とても時間厳守だったことです。議員1人あたりの質問時間は、市長などの答弁を含め1時間となっており、時間が過ぎそうになると「〇〇さん、あと〇分〇秒です」と議長が議員に教えていました。これからも、議員さんと市の職員には、つくばみらい市のためにがんばってほしいです。



東小学校6年1組のみなさん



## 市議会を傍聴しませんか!!

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

### ◎傍聴の手続き

傍聴は、先着順で傍聴券に住所、氏名、年齢をご記入していただくだけで、傍聴席（定員50人）に入場できます。なお、常任委員会等の傍聴席は、定員5人となっています。

### ◎傍聴場所

つくばみらい市の議会は、谷和原庁舎3階です。

◎第2回臨時会 傍聴者数 延べ 1人

◎第2回定例会 傍聴者数 延べ167人（内小中学生142人）

◎第3回臨時会 傍聴者数 延べ 0人

## 会期日程のお知らせ

平成21年第3回定例会は、次のとおり開催される予定です。

月日	曜日	会議	内 容
9月2日	水	本会議	開会
9月3日	木		一般質問
9月4日	金		一般質問、議案の委員会付託
9月7日	月	常任委員会	総務常任委員会、教育民生常任委員会、 経済常任委員会
9月8日	火		
9月9日	水		
9月11日	金	特別委員会	決算特別委員会
9月14日	月		
9月15日	火	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会
9月17日	木		

日程等については変更になる場合があります。なお、会期日程については、議会運営委員会（通常は開会日の7日前に開催）で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせ下さい。

## 掲載写真募集!

あなたの写真を議会だよりに掲載しませんか？  
詳しくは、議会事務局にお問い合わせ下さい。

## 議会TV放映中

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。  
視聴していただければ幸いです。



## 編集後記

田や木々の深緑美しく、6月定例会が開催されました。今定例会も、市内小中学校の児童、生徒の皆さんが熱心に見学をされました。さて、現在、地域経済活性化の役割を担う定額給付金が支給されています。また、商工会と市によるプレミアム商品券が早々に完売となりました。市内の経済効果を大いに期待するところです。そんな中、地球温暖化対策、少子高齢化社会への対応、安全・安心の実現、その他将来に向けた地域の実情に際するきめ細かな事業を積極的に実施できるよう、国からの「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」などを受け、市のH21年度補正予算が可決されました。市の経済効果や活性化に期待します。

議会広報特別委員会

副委員長 秋田政夫

## ◎ご意見ご感想をお寄せください◎

『議会だより』についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本紙編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 つくばみらい市役所 議会事務局まで  
☎58-2111 FAX20-5760 Eメール gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp